

# 2026年度 FinCity Global Forum in NYC開催に係る 企画提案依頼書

2026年2月13日  
FinCity.Tokyo事務局

# 目 次

1. [委託の背景・目的](#) 3
2. [本イベントの開催方針](#) 4
3. [委託事項、提案を求める事項](#) 7
4. [契約、受託者選定の方法等](#) 11
5. [提案書、プレゼン動画の作成方法等](#) 12
6. [当面のスケジュールイメージ\(暫定\)](#) 13
7. [支払い方法・業務履行にあたっての留意点](#) 14
8. [権利の帰属](#) 15
9. [親族関係に関する申告の要請](#) 16
10. [契約候補者選定に係る審査要領、選定にあたって評価する項目、要素、配点等](#) 17
11. [Appendix](#) 19

## 1. 委託の背景・目的

一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo)(以下、「FCT」という。)では、「国際金融都市・東京」の実現に向けた国際金融プロモーションの一環として、各種PRイベントを開催している。

### ● FinCity Global Forum in NYC(FGF in NYC)

2026年度は、世界最大の金融都市であるニューヨーク(以下、「NYC」という。)において、日本・東京の金融市場の動向、投資機会等に関する情報発信、最新の金融トピックスに関する議論を行うイベント「FGF in NYC」(以下、「本イベント」という。)を開催する。

本イベントの開催を通じ、金融センターとしての東京及びFCTの認知度、プレゼンスをより一層高めることを目指す。また、現地での継続的なプロモーション活動に資するパートナー(現地企業、関係団体、MoU締結先等)の発掘および関係構築を目指す。

## 2. 本イベントの開催方針

- 本イベントの開催方針

現地金融関係者を広くターゲットとするメインイベントのほか、招待制の比較的小規模なネットワーキング・レセプション、サイドイベント等を実施する。

本イベントの日程案、構成、規模、開催形式などは、次頁以降を参照

2. 本イベントの開催方針

本イベントの日程案(ニューヨーク現地時間) ※現時点での案であり、今後変更になる可能性がある

日 程	10/13 Tue.	10/14 Wed.	10/15 Thu.	10/16 Fri.	10/17 Sat.	10/18 Sun.
予 定	FCT 現地到着	○メディア・ラウンド テーブル ※別事業で実施するた め、提案内容に盛り込む 必要はない  ○ネットワーキング・ レセプション	○メインイベント (ネットワーキング も実施)  ○サイドイベント	FCT プロモーション 活動 ※提案内容に盛り込 む必要はない	FCT 現地出発	FCT 日本到着

※赤字で記載されたプログラムの企画等について提案すること

## 2. 本イベントの開催方針

### 本イベントの構成、規模、開催形式など

ネットワーキング・レセプション	実施目的 : 現地金融関係者との密な交流・コミュニケーションを図る 参加者 : 現地金融機関、投資家、政府機関、中央銀行、日系企業等 人数 : 100名程度 時間 : 2時間程度 実施形式 : 対面のみ・非公開・招待制
メインイベント	実施目的 : 現地金融関係者に広く情報発信・訴求を図る 参加者 : 現地金融機関、投資家、政府機関、中央銀行、日系企業、メディア等 人数 : 対面:100~200名程度、オンライン:100名程度 時間 : 半日程度 実施形式 : ハイブリッド(対面+オンライン)・公開・応募制 イベント登壇者・参加者間の交流を促進するネットワーキングも実施
サイドイベント	実施目的 : 現地金融関係者との密な議論を図る 参加者 : 現地金融機関、投資家、日系企業等 人数 : 20~30名程度 時間 : 2時間程度 実施形式 : 対面のみ・非公開・応募制

### 3. 委託事項、提案を求める事項

- 委託事項

- 本イベント(ネットワーキング・レセプション、メインイベント、サイドイベント)の企画・運営、これに附随する業務の実施

- 提案を求める事項

3頁記載の「委託の背景・目的」を踏まえ、以下の事項について具体的に提案すること

- 本イベントでFCTが発信、議論すべきテーマ・トピックス
- 実施すべきプログラム(基調講演、パネルディスカッション、ラウンドテーブルなど)
- 各プログラムの登壇候補者
- 本イベントを開催するために必要かつ適切な会場候補(具体的な施設名等を提案すること)
- 本イベントへの参加者を募るための広報、告知の取組
- 本イベントの運営方法、必要な体制、ロジ(最低限必要な内容については、9～10頁に記載)

### 3. 委託事項、提案を求める事項

#### 提案にあたっての条件

- 本イベントの日程は、5頁記載のとおりニューヨーク現地時間2026年10月14日(水)、10月15日(木)を想定している。ただし、今後変更になる可能性がある。変更になった場合は、FCTが別途指定する日程で本イベントを開催すること。
- 本イベントの構成、規模、開催形式等は、6頁記載のとおりとする。
- 本イベントの会場は、受託事業者が確保すること。会場案の提案にあたっては、確保の実現可能性を踏まえた提案とすること。ただし、FCTが別途会場を指定する場合がある。その場合はFCTと協議の上、FCTが指定した会場で本イベントを開催すること。
- 本イベントの開催に必要な会場借上げ、広報、イベント当日の運営、通訳、登壇者への謝礼(必要な場合)、レセプションやネットワーキングの際に提供する飲食等に係る費用は、全て11頁記載の委託料から支出すること。FCT、受託事業者以外の第三者への支払いが必要な場合は、受託事業者が当該支払業務を行うこと。
- 本イベントでFCTが発信、議論すべきテーマ・トピックス、実施すべきプログラム、各プログラムの登壇候補者の提案にあたっては、3頁記載の「委託の背景・目的」を踏まえた内容とすること。
- 本イベントへの参加者を募るための広報、告知の取組の提案にあたっては、現地金融関係者(機関投資家、資産運用業者、その他金融機関、政府機関、中央銀行、メディア等)の関心を惹き、参加を促す内容とすること。
- 本イベントの運営方法、必要な体制、ロジの提案にあたっては、9～10頁記載の「最低限必要な内容」を踏まえるほか、特に、ニューヨークでの開催となる点を踏まえ、現地の事情に即した柔軟な運営を行うことで、事業効果の最大化が図られるよう留意すること。



### 3. 委託事項、提案を求める事項

#### 本イベントの運営方法、必要な体制、ロジに関し最低限必要な内容

- 事前準備

- イベント全体の企画立案
- イベント関係者(FCT、イベント登壇者、司会者、協力団体・組織、その他FCTが指示する者等)との連絡・調整
- イベントに関するWebページの作成、SNSコンテンツの作成
- イベントに関する広報・告知・集客(上記Webページ、SNSコンテンツの他、メディア媒体への記事広告掲出など金融メディアの活用等を含む)
- イベントへの参加者の募集、管理
- イベントの進行マニュアル、参加者への配布物、参加者アンケート等の作成

- 当日の運営

- イベントの開催に必要な進行管理
- 参加者の受付、問い合わせ対応
- 登壇者、参加者向けの通訳対応(日本語・英語)
- メインイベントのオンライン配信
- 事後広報、報告書用写真撮影、動画撮影
- 地震、火災、テロなど、緊急事態発生時の対応(登壇者、参加者の避難誘導等)

### 3. 委託事項、提案を求める事項

#### 本イベントの運営方法、必要な体制、ロジに関し最低限必要な内容

- イベント終了後の対応
  - 開催結果の分析(アンケート集計、参加者属性分析等)、開催報告書の作成・提出(翌年度のイベント開催に向けた改善点を明確にすること)
  - 本イベント当日に収録した動画、写真等のアーカイブ配信
- その他
  - 上記に挙げた事項以外にも、トラブルや事故のない適切なイベントの運営を確保することを前提に、実施の効果を最大化するための運営方法、ロジの内容、実施体制を提案すること。また、効率性やコストの観点も踏まえた提案とすること。
  - 海外の登壇者、参加者等に対する英語での連絡、調整、協議、案内に対応可能な担当者、体制を確保すること。

## 4. 契約内容、受託者の選定方法等

- 契約期間 : 2026年4月1日～2027年3月31日
- 委託金額 : 4,000万円(税込)
- 受託者選定方法 : プロポーザル方式
- 評価 : 提案内容、経費積算書の内容を総合的に判断して、最も優れた1社を選定
- 納品物 : 報告書(アンケート集計、参加者属性分析などの統計データ等を含む)

## 5. 提案書、プレゼン動画等の作成方法など

### 【提出が必要なもの】

1. 本RFPに係る提案書
2. 本RFPに係る経費積算書
3. 上記提案書に係るプレゼン動画

### 【作成方法】

#### ● 提案書

- 本RFP記載の委託業務の内容の全てについて提案を行うこと
- 日本語で作成すること
- 書式、分量は任意とするが、提出時はPDF形式とすること

#### ● 経費積算書

- 本RFP記載の委託業務の全てについて実施するために必要な経費を見積もること
- 見積総金額について、項目ごとの内訳を示すこと

#### ● プレゼン動画

- 提案書記載の提案内容について、審査員向けに分かりやすく日本語で説明すること
- 説明者は任意とする
- 形式はmp4形式とし、時間は30分以内とする

### 【提出方法】

- 以下の提出先までメール、大容量ファイル送信サービス等により提出すること
- 提出後、別途メールまたは電話で提出が完了した旨を事務局に連絡すること

(提出先) FCT事務局 メール: [contact@fincity.tokyo](mailto:contact@fincity.tokyo) 電話: 03-5614-0063

### 【提出期限】

2026年3月6日(金)17:00

## 6. 当面のスケジュールイメージ(暫定)

- 2月13日(金)～3月6日(金) RFP公表
- 3月6日(金)17:00 提案書等提出期限
- 3月9日(月)～3月23日(月) 書類審査により契約候補者を選定
- 4月1日(水) 契約締結、事業開始

## 7. 支払い方法・業務履行にあたっての留意点

- 契約に関する納品物(業務の最終報告書等)をもって2026年度末までに支払う。
- 本事業の企画・運営にあたっては、無理のないスケジュールを立案の上、適切な進行管理を行い、期限を遵守するとともに、確実に業務を執行すること。
- 本事業を円滑に推進するため、事業の実施方針や進め方、技術的対応等について、FCTと十分に調整を図るとともに、FCTから申し出があった場合には、速やかに本委託業務の進捗状況を報告すること。
- 契約金額には本業務の履行にかかる一切の費用を含むものとし、金額的に実施不可能な提案は行わないこと。
- 本事業の提案・実施に当たり知りえた情報については、他の目的で使用し又は第三者に開示しもしくは漏洩してはならないものとする。本事業終了後も同様の取扱いとする。
- 本事業は、2026年3月FCT理事会にて、FCT事業計画が承認され、かつ東京都の2026年度歳入歳出予算が、2026年3月31日までに東京都議会で可決された場合において、2026年4月1日に確定させるものとする。

## 8. 権利の帰属

- この仕様書に基づく業務により、作成された作成物に係る著作権の全ては、FinCity.Tokyoに帰属するものとする。受託者は、FinCity.Tokyo及びその指定する者に対して成果物の著作権者人格権の行使をしないこと。
- 作成等に当たり第三者の著作物を利用する場合には、当該第三者から受託者が適切な許諾を得ておくこと。なお、委託完了後もFinCity.Tokyoが無償で著作物を利用できるようにすること。
- 作成等に当たり、他者の著作権を含む知的財産権、肖像権その他のいかなる権利も侵害しないこと。万一他者の権利に抵触した場合は、受託者の責任と費用をもって適正に処理すること。

問い合わせ先  
一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo)  
メール: [contact@fincity.tokyo](mailto:contact@fincity.tokyo)

## 9. 親族関係に関する申告の要請

- 貴社の役員又は役員以外で本件への応募の意思決定に関与した方に、一般社団法人東京国際金融機構の役員（理事及び監事）との親族関係があるときは、契約候補者となった場合、その旨の申告をお願いいたします。
- 申告すべき「親族」の範囲は「配偶者、生計を同一とする者（未成年者の子を含む）」を最低限とし、それ以外の親族についても、知りうる限りにおいて該当があれば申告いただきます。
- 親族関係の有無を理由として、審査において不利益な取扱いをすることはありません。



### 審査要領

1. 次頁記載の審査項目について、審査員が採点を行う。
2. 各審査員は、採点の合計得点が最も高い提案者に投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
3. 得票数が最も多い提案者が複数あるときは、全審査員の採点を合計した総合計得点が最も高い提案者を契約候補者とする。
4. 上記3の場合で、総合計得点も同一の提案者が複数あるときは、当該提案者の中から、審査委員長が契約候補者を選定する。
5. 契約候補者と契約できない事由が生じたとき(辞退など)は、当該候補者を除く提案者について、上記と同様の投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
6. 審査員の採点の平均が「2」未満の審査項目がある提案者は、契約候補者とししない。提案者が一者のみの場合も同様とする。

10. 契約候補者選定に係る審査要領、選定にあたって評価する項目、要素、配点等

評価項目(各項目10点満点で採点)	素点	ウェイト	配点
①海外でのイベント運営に資する経験や知見、経費面からの実現可能性など	1～5	x2	10
②NYC金融エコシステムにおける知見や専門性、FCTのミッションへの理解度の深さなど	1～5	x6	30
③米国内及び日本国内外の広報や集客に向けた取組に関する提案の具体性	1～5	x6	30
④テーマ設定や提案する登壇者等の適切性	1～5	x4	20
⑤その他、企画提案における独自性など、評価すべき点	1～5	x2	10
合計点	-	-	100

# Appendix

# 11. Appendix FCTが過去にニューヨークで開催したイベントの概要(※登壇者の肩書等は開催当時のもの)

## FinCity Global Forum in NYC

Theme	Why Japan? Investment opportunities for global investors
Date & Venue	PM, Oct 19 2023 autumn at Refinitiv NY Office (28 Liberty Street)
Duration	120 minutes followed by networking reception for 60 minutes
Organizer	FinCity.Tokyo
Co-host	LSEG
Sponsor	Embassy of Japan in the United States of America, US embassy in Japan, Financial Services Agency(FSA), Japan External Trade Organization (JETRO), Japan Exchange Group, Inc.
Agenda	<div><div><div>1 Opening Remarks : Managing Director, Refinitiv America</div><div>2 Keynote speech : “Why Japan? Investment opportunities for global investors” Hiroshi Nakaso, Chairman, FinCity.Tokyo</div><div>3 Fireside chat : ”How Tokyo &amp; NY will collaborate in the financial sector” Rahm Emanuel,US Ambassador to Japan. Yuriko Koike, Governor of Tokyo</div><div>4 Keynote speech : “Global Financial City Tokyo and JPX” Hiromi Yamaji, President &amp; CEO, JPX</div><div>5 Panel discussion : “Japanese asset owner Japanese investors (Nippon insurance, Nourinchukin, GPIF, University fund),</div><div>6 Keynote speech : “Japanese government initiative to make Japan more financially attractive” Tomoko Amaya,Vice Minister for International Affairs, Financial Services Agency</div></div><div>Moderator Jesper koll, FinCity.Tokyo Ambassador</div></div>
Expected capacity and targeted audience	200-300 people from NY based financial institutions and government officials.